

## TOPICS

## 中小企業のデジタル化・IT活用の 相談が500円～でできます

中小企業デジタル化応援隊事業とは、全国の中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題を解決する一助として、デジタル化・IT活用の専門的なサポートを充実させるため、フリーランスや兼業・副業人材等を含めたIT専門家を「中小企業デジタル化応援隊」として選定し、その活動を支援する取り組みです。社内にIT担当がいない・社外にもITに詳しい知り合いがなくて困っている...という多い中小企業と、中小企業のIT化をサポートしたいIT専門家を、この事業がつなげてくれるのです。

### 1. 中小企業デジタル化応援隊事業が応えるITの悩み

デジタル化やIT活用といっても、中小企業の悩みはさまざま。例えば下記のような悩みに応えてくれます。

- デジタル化やIT活用といっても、どこから手を付ければ良いのかわからない
- テレワークやオンライン会議を検討しているが、何を選んでどう導入するかわからない
- ECサイト構築のため、専門家からのアドバイスが欲しい
- 電子決済を導入したいが、誰に相談していいか... etc

### 2. どんなサポートをしてくれるのか？

「中小企業デジタル化応援隊」サイトに登録しているIT専門家が、「テレワーク」「Web会議」「ECサイト」「キャッシュレス決済」「セキュリティ強化」等のIT導入に向けた支援や、デジタル化する場合の課題についてアドバイスしてもらえます。

ただし、コンテンツ制作やデザイン等の請負については、この事業の対象になっていません。

### 3. 無料で使えるわけではない

無料ではなく、最低でも500円(税込)／1時間の負担が企業に必要なになります。

IT専門家に対する最低謝金支払額は、4,000円(税込)／時間以上。そのうち、最大3,500円(税込)／時間の謝金が事務局から支払われるため、中小企業は通常的时间単価から上記金額(最大3,500円(税込)/時間)を差し引いた金額でデジタル化推進のための支援を受けることができます。

なお、IT専門家の時間単価は、中小企業とIT専門家の契約により決定されます。

(例)4,000円/時間単価(税込)のIT専門家と、40時間の支援を内容とする準委任契約を締結した場合

- 専門家が、中小企業＋事務局からもらえる総額 4,000円(税込)×40時間＝160,000円(税込)
  - そのうち中小企業の費用負担 500円(税込)×40時間＝20,000円(税込)
- ※事務局から140,000円(税込)

上記の例ではありますが、たった20,000円でIT活用やデジタル化の支援が受けられるなら、中小企業も利用しやすいですね。IT導入補助金と比較しても、中小企業としてはこちらの中小企業デジタル化応援隊事業の方が、「やってみようかな」と一歩を踏み出すハードルがグンと低いのではないのでしょうか。この制度とあわせて、来年も募集があるのではないかと予想される「IT導入補助金」を活用すれば、低コストでIT活用やデジタル化が可能になります。

経営革新等認定支援機関  
株式会社アシスト  
姫路市飾磨区上野田2-1 田中ビル2F  
nakagawa@assist-ltd.co.jp

